

相談室だより vol.6

令和3年3月発行
文林中学校 スクールカウンセラー
碓井裕一 増田明佳

定期考査も終わりもう3月ですね。3年生はもうすぐ卒業になり、いよいよ文林中を旅立つ日が近づいてきました。これから色々な人と出会うことがあると思いますが、どんな人でも違いを認め、受け入れることができる大人になってほしいと思います。

今回は『LGBTs』について話をしようと思います。

LGBTs は特別じゃない

『LGBTってなに?』

L (レズビアン)

→女性の同性愛者

G (ゲイ)

→男性の同性愛者

B (バイセクシャル)

→男性を好きな時も、女性を好きな時もある

T (トランスジェンダー)

→生まれた時と違う性別で生きる人、違う性別で生きたいと思う人

これらの頭文字をとった言葉が【LGBT】「セクシャルマイノリティ」とほぼ同じ言葉で使われています。また、『LGBTs』などは数多くのセクシャルマイノリティを包括する言葉でもあり、LGBTだけに当てはまらない方々が数多くいることを示唆しています。

日本の民間団体による調査では、「LGBT は人口の8%~10%前後」だといわれています。つまり、10人から13人に1人がLGBTだということになります。

ホモ

レズ

女っぽい

それだけ身近なのに、いまだ差別がなくなりません。何気ない言葉が誰かを傷つけているかもしれません。LGBTは自分の周りに「いない」のではなく、いるけど「言えない」だけなのかも思っしてほしいです。



人は誰しも同じではありません。LGBTsに限らず、皆それぞれに違いを持って生まれてきました。私たちは、違うからこそ違いを補いあい、高めあうことができます。そこに私たちの学びがあります。みんなが同じ考えであったら成長はないからです。

違いを排除するのではなく、違いを受け入れ尊重することで、お互いに切磋琢磨して成長することができます。

保護者の皆様へ

保護者の方もどうぞお気軽に相談室をご利用ください。

スクールカウンセラーは毎週月・水・木曜日に勤務しています(事情により変更になる場合がありますのでご了承ください)。予約は直接スクールカウンセラーに電話をいただくか、勤務していない日は、担任の先生か養護教諭の高橋先生、副校長先生を通して予約をお取りください。

予約可能時間帯：9:00~16:00

学校 ☎03-3827-7671 (相談室直通 ☎03-3827-7721)